

活動の場所

茨城県牛久市
(霞ヶ浦流域)



活動目的

- ・ 荒廃が進む水源地谷津田の再生を通じた霞ヶ浦流域の水質保全および生物多様性保全の強化
- ・ 地域の方々や地場産業との連携を通じた地域社会への貢献
- ・ 社員やその家族への学びの場を提供することによる環境意識の向上

活動内容

当社は、特定非営利活動法人アサザ基金と協働で、荒廃が深刻化する霞ヶ浦の水源地である谷津田を復田し、耕作放棄地の再生と無農薬による稲作を通じて水田の水源を守り、その下流にある霞ヶ浦の水質保全を図る活動をしています。谷津田での稲作は、稲が湖の富栄養化を促す窒素やリンを養分として吸い上げる点と、水田の手入れにより湧き水を守る点という二点で湖の浄化への貢献に繋がります。また、田んぼを再生することで周囲の生物多様性保全を強化するとともに、霞ヶ浦流域の地域の方々や地場産業と連携し、地域の資源を活用した新しい付加価値（生物多様性保全効果）を持つ加工品を製造、広めていくことで、地域社会との連携強化と地域社会発展への貢献も目指しております。谷津田は、霞ヶ浦流域のみならず全国各地に分布しています。谷津田での田んぼの再生や米作りは、気候変動対策や、谷津田周辺にある集落の過疎化対策といった形で、今後の国の政策にも示唆を与えていくものと考えております。

再生前（撮影日：2023年3月18日）



再生後（撮影日：2023年5月20日）



2023年9月より環境保全および生物多様性保全に向けた活動の一環として、生物多様性調査を開始しました。今後、継続した生物多様性調査を実施し、当社が再生を目指す霞ヶ浦周辺の生態系の把握・保全につながる活動を続けて参ります。



当社は本プロジェクトでの活動を通じて、地域の方々と連携しながら霞ヶ浦の水質保全や生物多様性の保全に貢献し、持続可能な社会の構築を目指します。

PRしたいポイント

- ・ 耕作放棄地の再生による水源地保全
- ・ 地域と連携した生物多様性の保全

活動効果、今後の展開 等

- 霞ヶ浦流域の水質保全活動の継続と発展
- 再生した谷津田周辺の生物多様性保全・調査の継続